



んプラン推進会議  
平成31年3月31日  
第3号

# んプラン通信

## んプランの進捗状況 & 今後の計画

「井郷まちづくりプラン（んプラン）推進会議」は、本年度具体的な取り組み内容の整理や取り組み主体の絞り込みを中心にとできるところから事業や活動を実施してきました。以下、今年度の進捗状況と今後の計画を報告いたします。

### ○【目標1：人と人とのつながりを育み、地域の絆が生まれるまちづくり】




方針	施策	具体的な取組内容や取組主体		備考
		2018年度	2019年度以降（予定）	
1 地域活動の担い手となる人材の育成	1 棒の手や地域の伝統的行事の継承の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校への出前講座の実施</li> <li>盆踊り、天王祭り、秋祭り、秋葉山、左義長等の行事</li> <li>DVD ライブラリ 交流館 御船太鼓、年間行事等</li> </ul>	継続実施 ※棒の手歴史学習講座の実施	わくわく事業の活用
	2 ボランティアや地域活動を支えるリーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア養成講座の計画</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア養成講座の実施(H31 地域予算提案事業)</li> </ul>
2 団体や地域をつなぐ仕組みづくり	1 人材データベース及びチョイボラ運動の仕組みの見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>データベースの開示→チョイボラ活用開始</li> </ul>	→ 周知及び広報活動による多くの活用（継続）	
	2 地域の小・中・高等学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域学校共働本部の設置</li> <li>地域コーディネーターの活用</li> </ul>	→ 本格的運用 → 継続実施	登下校見守り隊、昔の遊び講師、家庭科学習支援 他
	3 地域の企業によるまちづくりへの参加促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>お嶽山整備事業→交通安全立哨、行事の参加</li> <li>ふれあい祭り、夏祭り参加</li> </ul>	継続実施	わくわく事業の活用
3 人と人が交流し活躍できる居場所と機会づくり	1 世代間交流イベントや転入者を対象とした行事の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>いさと de フリマの実施</li> </ul>	→ 継続実施	
	2 交流館や公民館・区民会館などを活用した地域の居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流館講座</li> <li>区民会館 行事・自主活動</li> <li>高齢者クラブ行事</li> </ul>	継続実施	PC、将棋、カラオケ、合唱、体操、銭太鼓 他
	3 転入者、子育て・共働き世帯、高齢者、障がい者などをサポートする仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>お助け隊発足</li> <li>民生委員、自治区のサポート</li> <li>チョイボラ</li> <li>学習支援、子育て</li> <li>転入者向けのガイドブック</li> </ul>	継続実施	夏休み宿題サポーター、チャレンジゴ、きずなクラブ 他




### ○【目標2：豊かな自然と歴史的資源を身近に感じるまちづくり】

方針	施策	具体的な取組内容や取組主体		備考
		2018年度	2019年度以降（予定）	
1 散策路のさらなる魅力の推進	1 名所旧跡を巡るウォーキングコースの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進会議内において、取り組み内容と実施スケジュールを検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度に実行委員会を組織し、実施のための作業を開始する。(井郷便利帳の改訂)</li> </ul>	わくわく事業の活用
	2 四季ごとのウォーキング大会やスタンプラリーの開催	同上	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施のための準備をする</li> </ul>	
2 人が自然と触れ合える空間の活用	1 水無瀬川の水量確保及び水質改善の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進会議内において、取り組みの方法等について、コンサルタントによる研修を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンサルタントによる支援を受け、取組みの方法等について検討する</li> </ul>	
	2 御船川周辺の自然と触れ合える場所さがし	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治区と愛護会が協力して、御船川周辺の環境整備を実施。</li> </ul>	継続実施 ※世代間を超えた意識の植え付けと協力が必要	わくわく事業の活用
	3 ホタルが生息しやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛護会会員が中心となって、山田川～御船川の水質改善と環境整備を実施。</li> </ul>		

○【目標3：安全で安心して歩けるまちづくり】

方針	施策	具体的な取組内容や取組主体		備考
		2018年	2019年度以降(予定)	
1 安全で安心して歩けるまちづくり	1 里道の活用など歩道確保対策の検討	部会では取り上げなかった。	必要に応じて検討	
	2 子どもが安心して通学できるみちづくり	自治区、交通安全推進協議会 ・道路状況の改善、改修要望活動実施推進会議 ・通学路危険箇所アンケート調査を実施→現在整理中	→ 継続実施 推進会議 ・調査結果の整理と報告	
	3 道路へ伸びている草木の切除の推進	自治区 ・樹木等の切除や改善の要請 ・自治区回覧チラシによる周知	→ 継続実施	
	4 自動車の速度抑制に向けた取組の検討	自治区や子ども見守隊立哨活動ゾーン30等の施策状況の把握	→ 継続実施	
2 安全で安心して歩ける環境づくり	1 交通安全講習の実施		→ 継続実施	
	2 防犯の取組強化	自治区や防犯ネットワーク会議 ・諸活動や情報交換会を実施。	→ 継続実施	
	3 子どもの見守り活動の促進	自治区や子ども見守隊立哨活動子ども見守り活動組織が発足(天道自治区)	→ 継続実施	
3 快適に移動できる環境づくり	1 パーク&バスライドの活用の検討	部会では取り上げなかった。	バス停の新設等については自治区と検討。	
	2 名鉄三河線の廃線跡の活用の検討	部会内において現況調査と検討取り組み方法等について、課題の整理を行った。	推進会議において検討を行う。その後、自治区・地域会議・地元市議等を含めた協議組織の立上げを目指す。また、猿投台地区・石野地区との連携を図っていく。	地域予算提案事業の活用を検討

○【目標4：災害に強く、安心して暮らせるまちづくり】

方針	施策	具体的な取組内容や取組主体		備考
		2018年度	2019年度以降(予定)	
1 まちづくりの災害に強いまちづくり	1 災害発生時の体制整備及び対処方法の検討	・各自治区にて防災訓練を実施。 ・各自治区の訓練内容、課題の情報共有を実施。	・各自治区において適応した防災活動を強化、実施する方向とする。	
	2 自主防災会と連携した取組の実施	・井郷地区自主防災会主催で4回目の防災訓練を猿投農林高校にて実施。(参加者約550人にて安否確認から各訓練及び炊き出し訓練を実施)	・2019年度は、以下3点を重点に推進 ① 過去4回の井郷地区防災訓練まとめ ② 今後の訓練の在り方方向付け ③ 緊急避難場所の運営マニュアル整備	わくわく事業の活用(予定)
2 れるまちづくりの安全・安心が感じられるまちづくり	1 要支援者の見守りや災害発生時の安否確認などを行う地域支援者の募集	・各自治区の民生児童委員を中心とした要支援者への対応を実施	・避難行動要支援者への対応は、各自治区及び、民生・児童委員、井郷地区自主防災会(自治区自主防災会)との役割を明確にし、相互に連携した活動を推進していく ・関係する各自治区において組長の役割をマニュアル化する。 ・包括支援センターと連携して、要支援者の情報を共有していく中で、支援活動を円滑に展開していく。	

なお、次年度はさらに各目標ごとの事業及び活動を実行してまいりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

また、いプランに関するご質問やご意見等がございましたら、推進会議委員または事務局へお寄せください。



【連絡・問合せ先】 いプラン推進会議事務局

豊田市役所 猿投支所 地域振興担当

〒470-0373 豊田市四郷町東畑70-1

☎ 0565-45-1214

FAX 45-4824

E-mail sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp